



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 中西製作所
 コード番号 5941 URL <http://www.nakanishi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中西 昭夫
 (氏名) 中西 一郎

TEL 06-6791-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,136	14.9	794	65.5	831	57.2	475	44.0
28年3月期第2四半期	10,559	△1.4	480	△10.3	529	△10.2	330	13.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	75.45	—
28年3月期第2四半期	52.38	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
29年3月期第2四半期	18,918		11,975		63.3	1,900.17
28年3月期	19,319		11,517		59.6	1,827.43

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 11,975百万円 28年3月期 11,517百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	13.5	1,734	24.8	1,820	24.2	1,060	16.1	168.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	6,306,000 株	28年3月期	6,306,000 株
29年3月期2Q	3,411 株	28年3月期	3,411 株
29年3月期2Q	6,302,589 株	28年3月期2Q	6,302,589 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の詳細につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなど緩やかな回復基調にあるものの、個人消費の伸び悩みや世界経済の下振れリスク等もあり、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社におきましては、総合厨房機器メーカーとして、最近、ますます注目の集まる「食の安全・安心」に繋がる厨房機器・厨房システムの提案に心がけ、営業部門、生産部門及び管理部門の各部門が一体となって業績の向上に取り組んでまいりました。

業績面におきましては、大型案件の受注が復調傾向にあり、当第2四半期累計期間の売上高は121億36百万円（前年同期比14.9%増）となりました。利益面につきましては、売上高の増加及び利益率の若干の上昇により、営業利益は7億94百万円（前年同期比65.5%増）、経常利益は8億31百万円（前年同期比57.2%増）となり、四半期純利益につきましては4億75百万円（前年同期比44.0%増）となりました。

なお、当社は、主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間に高くなる傾向にあります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①業務用厨房機器製造販売事業

業務用厨房機器製造販売事業につきましては、売上高は120億83百万円（前年同期比15.1%増）、セグメント利益は7億67百万円（前年同期比68.4%増）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、売上高は53百万円（前年同期比8.0%減）、セグメント利益は27百万円（前年同期比11.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ4億円減少し、189億18百万円となりました。これは主に、現金及び預金が5億39百万円、仕掛品が2億38百万円、原材料及び貯蔵品が1億82百万円、投資有価証券が1億14百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が13億41百万円、商品及び製品が1億41百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ8億59百万円減少し、69億42百万円となりました。これは主に、長期借入金が3億円、未払法人税等が1億93百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が7億14百万円、1年内返済予定の長期借入金が5億50百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ4億58百万円増加し、119億75百万円となりました。これは主に、剰余金の配当が94百万円あったものの、四半期純利益を4億75百万円計上し、その他有価証券差額金が76百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて5億39百万円増加し、当第2四半期会計期間末には36億72百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は10億46百万円（前年同四半期は獲得した資金11億1百万円）となりました。これは主に仕入債務が7億5百万円減少、たな卸資産が2億79百万円増加、法人税等の支払額が2億10百万円あったものの、税引前四半期純利益を8億31百万円、減価償却費を1億72百万円計上し、売上債権が14億11百万円減少したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1億58百万円（前年同四半期は獲得した資金1億88百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が1億36百万円、無形固定資産の取得による支出が24百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3億48百万円（前年同四半期は使用した資金3億47百万円）となりました。これは主に、長期借入れによる収入が3億円あったものの、長期借入金の返済による支出が5億50百万円、配当金の支払額が93百万円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年11月9日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の経済情勢、事業運営等の状況変化により、実際の業績等は記載の予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,133,290	3,672,585
受取手形及び売掛金	6,104,667	4,763,656
商品及び製品	1,043,015	901,525
仕掛品	491,355	729,775
原材料及び貯蔵品	350,627	533,312
繰延税金資産	179,945	218,173
その他	173,511	192,352
貸倒引当金	△2,482	△13,063
流動資産合計	11,473,930	10,998,318
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,336,095	2,361,662
土地	3,308,129	3,308,129
その他(純額)	571,927	564,423
有形固定資産合計	6,216,152	6,234,215
無形固定資産	385,417	334,009
投資その他の資産		
投資有価証券	738,986	853,809
前払年金費用	178,398	217,350
繰延税金資産	160,268	120,171
その他	174,638	168,843
貸倒引当金	△8,155	△8,066
投資その他の資産合計	1,244,136	1,352,109
固定資産合計	7,845,706	7,920,333
資産合計	19,319,636	18,918,651
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,662,138	1,947,769
電子記録債務	1,136,586	1,064,886
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	1,300,000	750,000
未払費用	191,363	196,951
未払法人税等	231,617	424,716
賞与引当金	244,514	262,072
その他	454,321	391,083
流動負債合計	6,620,541	5,437,478
固定負債		
長期借入金	—	300,000
長期未払金	284,445	284,445
退職給付引当金	812,144	831,625
その他	84,948	89,113
固定負債合計	1,181,539	1,505,185
負債合計	7,802,081	6,942,663

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,537,125
利益剰余金	8,851,267	9,232,248
自己株式	△2,477	△2,477
株主資本合計	11,831,515	12,212,496
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	299,441	375,913
繰延ヘッジ損益	△4,703	△3,723
土地再評価差額金	△608,697	△608,697
評価・換算差額等合計	△313,959	△236,507
純資産合計	11,517,555	11,975,988
負債純資産合計	19,319,636	18,918,651

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	10,559,557	12,136,760
売上原価	7,821,370	8,881,281
売上総利益	2,738,186	3,255,479
販売費及び一般管理費	2,258,058	2,460,812
営業利益	480,128	794,667
営業外収益		
受取配当金	7,891	8,473
仕入割引	36,239	32,796
その他	14,546	11,788
営業外収益合計	58,676	53,058
営業外費用		
支払利息	6,666	4,286
売上割引	2,141	1,196
為替差損	—	7,421
その他	991	3,250
営業外費用合計	9,799	16,155
経常利益	529,005	831,570
特別利益		
固定資産売却益	37,517	—
特別利益合計	37,517	—
特別損失		
固定資産除却損	914	331
特別損失合計	914	331
税引前四半期純利益	565,608	831,239
法人税、住民税及び事業税	260,050	387,843
法人税等調整額	△24,598	△32,124
法人税等合計	235,452	355,719
四半期純利益	330,156	475,519

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	565,608	831,239
減価償却費	126,744	172,919
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,838	10,492
賞与引当金の増減額(△は減少)	130	17,558
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,597	19,480
前払年金費用の増減額(△は増加)	△35,782	△38,951
受取利息及び受取配当金	△7,932	△8,481
支払利息	6,666	4,286
固定資産売却損益(△は益)	△37,517	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,802,123	1,411,750
たな卸資産の増減額(△は増加)	△26,899	△279,615
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,863,194	△705,114
その他	37,169	△183,439
小計	1,562,679	1,252,124
利息及び配当金の受取額	7,932	8,481
利息の支払額	△6,703	△4,155
法人税等の支払額	△462,867	△210,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,101,040	1,046,325
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△74,719	△136,165
有形固定資産の売却による収入	286,796	—
無形固定資産の取得による支出	△19,963	△24,467
投資有価証券の取得による支出	△4,542	△4,790
その他の支出	△2,019	△7,318
その他の収入	2,573	14,374
投資活動によるキャッシュ・フロー	188,125	△158,368
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△250,000	△550,000
長期借入れによる収入	—	300,000
リース債務の返済による支出	△3,301	△4,785
配当金の支払額	△93,890	△93,876
財務活動によるキャッシュ・フロー	△347,192	△348,661
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	941,973	539,295
現金及び現金同等物の期首残高	1,826,505	3,133,290
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,768,478	3,672,585

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。